

日本の製造業のIT活用はなぜ遅れている？

～製造業における課題と期待されるITコーディネータの役割～

日本人は「一生懸命働く」、でも一人当たりのGDPは世界26位なのです。世界3位の経済大国の実態は、人口が1億2千万人いるお陰であり、急激な人口減は、いずれ高速道路のメンテナンスも出来ないという状況に日本はなるのではないかと危惧しています。企業も欧米に比べると利益率は5割低いのです。本セミナーでは、生産現場において、利益率を上げる、生産性を向上させる解決策としての「管理技術」、また「生産管理システム」を活用をITコーディネータがどう支援できるのかをお話します。

日時 2019年10月30日(水) 14:00～16:10

(会場参加：開場 13:45～)

参加方法 Zoom／会場参加（先着順）

(ライブ：お申込み後、視聴用URLをお知らせいたします)

(会場：ITコーディネータ協会 A会議室)

費用 会員 1,080円 ITC 2,160円 一般 3,240円

実践力ポイント 参加且つアンケートご回答で協会より1ポイントを付与

●第1部 14:00～15:00

「顧客利益を5割アップさせるITコーディネータの技術」

～モノづくり企業に「管理御術」を指導し品質／
生産性を向上させる～

講師：株式会社管理技術ラボ
八木 弘泰 氏 (中小企業診断士)



●第2部 15:10～16:10

「生産管理システムコンサルをITCの収益源にするには」

～貴殿のビジネスのヒントを掴んでください～

講師：株式会社ほんま
本間 峰一 氏 (中小企業診断士)



お申込み・詳細はこちらから

https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/b_191030.html

